

医療費助成制度について

町では、小学生までのお子さんやひとり親家庭、障がいをお持ちの方が安心して医療を受けられるよう、医療費助成事業を実施しています。受給資格要件を満たしている方は申請が必要です。詳しくは、下記問い合わせ先までお問い合わせください。

	対 象 者	助 成 範 囲	自己負担（年齢、町民税の課税状況により異なります）
乳 幼 児	●小学生（満 12 歳に達する日（誕生日の前日）以降の最初の 3 月 31 日まで）	小学校就学前 ●通院 ●入院 ●訪問看護	●3 歳未満 初診時一部負担金のみ （医科 580 円、歯科 510 円） ●町民税非課税世帯 初診時一部負担金のみ （医科 580 円、歯科 510 円） ●町民税課税世帯 総医療費の 1 割 通院…月額限度額 18,000 円（年間 144,000 円） 入院…月額限度額 57,600 円（多数回該当 44,400 円）
		小学生 ●入院 ●訪問看護	
ひ と り 親	●（親） 子どもを扶養している父または母 ●（子） 18 歳に達する日以降の最初の 3 月 31 日までの方（進学などの理由により親に扶養されている場合は最長 20 歳に達する日の月末まで）	子 ●通院 ●入院 ●訪問介護	●3 歳未満 初診時一部負担金のみ （医科 580 円、歯科 510 円、柔道整復 270 円） ●町民税非課税世帯 初診時一部負担金のみ （医科 580 円、歯科 510 円、柔道整復 270 円） ●町民税課税世帯 総医療費の 1 割 通院…月額限度額 18,000 円（年間 144,000 円） 入院…月額限度額 57,600 円（多数回該当 44,400 円）
		親 ●入院 ●訪問介護	
重 度	●身体障害者手帳 1～2 級および 3 級（内部障がい）の方 ●療育手帳 A 判定 ●重度の知的障がいと判定（診断）された方 ●精神障害者保健福祉手帳 1 級（精神障害者手帳をお持ちの方は外来のみ対象）	●通院 ●入院 ●訪問介護	

※注意事項

- ・助成の対象となる医療費は、保険適用分のみとなります。
- ・生活保護を受給している方は対象とはなりません。
- ・受給資格要件には、下表のような所得制限があります。（令和 8 年 8 月 1 日から令和 9 年 7 月 31 日までの間に資格を取得する場合は令和 7 年中の所得で判定します。）

乳幼児等医療費助成制度	ひとり親家庭等医療費助成制度		重度心身障がい者医療費助成制度	
※令和 8 年 8 月 1 日より 所得制限が廃止されます。 所得制限により資格を喪失している方については、申請のご案内をお送りしますので期日までに申請をお願いします。（申請期日を超過した場合は 8 月 1 日より助成を受けられない場合があります）	扶養人数	所得限度額	扶養人数	所得限度額
	なし	2,260,000 円	なし	6,287,000 円
	1 人	2,740,000 円	1 人	6,560,000 円
	2 人	3,120,000 円	2 人	6,749,000 円
	※扶養親族等の人数が 3 人を超えるときは、超える方 1 人につき 3 8 万円を加算した額とする。		※扶養親族等の人数が 3 人を超えるときは、超える方 1 人につき 2 1 万 3 千円を加算した額とする。	

お問い合わせ先：町民課 保険医療係（Tel4-6113）

子育て支援医療費還元事業

町では、平取町金券事業による、子育て世代の方々を応援する「子育て支援医療費還元事業」を行っています。

この事業は、子どもが病院などで治療した際にかかる医療費の自己負担分を、町内取扱店での買い物に利用できる「平取町金券」で還元することにより、子育て世代の方々を応援する取り組みです。

事業の概要

◆対象者

平取町に住所のある、0歳から15歳（中学3年生まで）のお子さんがいる保護者を対象とします。ただし、院内学級・養護学校へ入学している場合、お子さんの住民登録がなくても対象となります。

※ 転出や年齢到達により資格を喪失した場合、ポイントの有効期限は喪失日より1年間です。

◆支援の内容

○お子さんが病院などにかかった際に支払った金額のうち、国民健康保険や社会保険などの対象となっている医療費で自己負担があった場合に対象となります（入院のベット代、食事代、補装具や柔整などの療養費は対象外です。また、学校の管理下における児童生徒の負傷等について、共済給付金が給付されている場合も対象外です）。

○病院などで発行された領収書を添えて、還元ポイント登録の申請をします。対象となる自己負担額に応じてポイントを登録します（1円につき1ポイント）。ただし、子ども1人につき1診療月（1か月）80,000ポイントを上限とします。

※ 受診月の翌月から2年を過ぎた領収書については対象外です。

○乳幼児等医療費、重度心身障がい者医療、ひとり親家庭等医療、高額療養費等の医療費助成を受けている方については、これらの助成額を控除した金額が対象になります。この場合、これらの医療費助成の金額が確定してからポイント加算となる場合がありますので、ご了承ください。

○月末までに累積したポイント対象額を、翌月中旬に保護者へ通知します。

○貯まったポイントは1,000ポイント毎に、1,000円相当の「平取町金券」に交換できます。（ポイント通知書、身分証明書、印鑑を持参し、役場本庁舎（出納室）、振内・貫気別支所にて手続き願います。）

※ ふれあいセンターで金券の発行はできません。

◆申請に必要なもの

○領収書（原本）～受診日、受診者氏名、保険内診療が記載されているもの

○保険の資格情報がわかるもの～対象者本人の資格確認書、
資格情報のお知らせ等

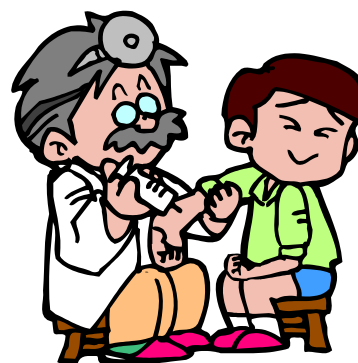
※領収書は必ず原本を提出してください。医療機関領収書印の無いものは受付できません。また、ポイント申請に使用した領収書はお返しできません。

◆申請手続き場所

ふれあいセンター（町民課）・振内支所・貫気別支所

◆「子育て支援医療費還元事業」に関する問い合わせ

町民課 保険医療係 TEL 4-6113



\\ あたかもからだもまるっとお元気診断 //

体力年齢を 測定してみませんか？



事前予約制

9月3日(木)締切

※定員になり次第終了



平取町在住の
65 歳以上が対象



所要時間
約 90 分



結果は
後日お返します



動きやすい服装で
ご参加ください

持ち物



上靴



タオル



飲み物

音声案内に従い
画面をタッチして答える
簡単な検査です

測定内容



握力
(手の力)



足趾力
(足の力)



片足立ち
(バランス)



歩行速度



30 秒
立ち座り



長座体前屈



脳の健康
チェック

日程	場所	時間	定員
2026 年 9月10日(木)	貫気別生活館	10:00~11:30 (受付 9:30~)	20 名
	振内町民センター	13:30~15:00 (受付 13:00~)	20 名
		15:00~16:30 (受付 14:30~)	20 名
2026 年 9月11日(金)	ふれあいセンター びらとり	9:30~11:00 (受付 9:00~)	24 名
		13:30~15:00 (受付 13:00~)	24 名

【お申込み・お問い合わせ】

保健福祉課保健推進係 ☎TEL:01457-4-6112

2026
9/4

金

町民公開研修会

『難病患者への支援

～知っておきたい制度について～』

14:00～15:30

参加費無料
事前申込制

- 会場 浦河町総合文化会館 2階 第三研修室
(浦河町大通3丁目52番地)
- 定員 50名
- 参加対象 患者・家族・支援者・一般の方
- 講師 北海道難病連相談課 課長
北海道難病センター 社会福祉士 鈴木 洋史

2026
9/5

土

講演・交流会

参加費無料
事前申込制

- 時間 13:00～15:30
- 会場 浦河町総合文化会館
(浦河町大通3丁目52番地)
- 参加対象 患者・家族・支援者・一般の方

● パーキンソン病 講演・交流会

*講演後に患者・家族交流会を開催します

- 講演 『パーキンソン病とどう向き合うかーわたしのパーキンソン病ー』
- 講師 脳神経内科かしわば病院 顧問 菊地 誠志 先生
- 会場 地下 ミニシアター (第一研修室)
- 定員 30名
- 協力 全国パーキンソン病友の会 北海道支部

● 膠原病 講演・交流会

*講演後に患者・家族交流会を開催します

- 講演 『膠原病の基礎知識と新しい治療』
- 講師 苫小牧市立病院 院長 堀田 哲也 先生
- 会場 2階 第三研修室
- 定員 30名
- 協力 全国膠原病友の会 北海道支部

〈お申込み・問い合わせ〉

申込受付期間

7月13日(月)10時～8月28日(金)16時まで

①～③いずれかの方法

(事前申込・先着順)

① WEB: 北海道難病連イベントページ <https://www.do-nanren.org/event>

② TEL: 011-522-6287 (北海道難病連相談室、平日10時～16時)

③ FAX: 011-512-4807 (氏名・電話番号を必ずご記載ください)



北海道難病連
イベントページ

〈北海道委託事業〉 受託・実施 一般財団法人 北海道難病連 〒064-8506 札幌市中央区南4条西10丁目
後援 浦河町・様似町・えりも町・日高町・平取町・新冠町・新ひだか町

介護支援ボランティア事業に 参加しませんか？

地域の介護保険施設や交流サロン（子ども食堂）でのボランティア活動で、あなたの力を発揮しませんか？

日 時 令和8年7月25日（土）午前9時30分～午前11時30分

場 所 平取高等学校

持ち物 印鑑をご持参ください。

申込み 7月21日（火）まで

申込方法 ①または②になります。

① 平取町地域包括支援センターほほえみ Tel：01457-2-3700

② QRコード【氏名・性別・生年月日】



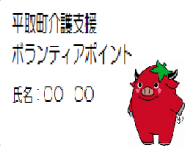
その他 研修終了後、登録証の写真撮影があります。

介護支援ボランティア事業の流れ

①研修を受ける



②ポイント
カードの交付

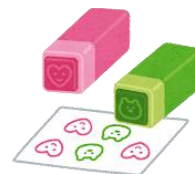


③ボランティア活動を実施

町内の福祉施設
で趣味活動を活
かした支援やイ
ベントでのお手
伝いなど



④ポイント付与



⑤申請により、
商品券に交換

商品券



初めての方でも大丈夫！
お一人お一人丁寧に活動施設にお繋ぎします

あつめたポイント数で交換
年間最大 10,000 円の商品券と交換！！

《問い合わせ》 平取町地域包括支援センターほほえみ
Tel：01457-2-3700



認知症 出前講座

～家族や自分のため認知症を学びませんか～
(認知症サポーター養成講座)



(ロバは認知症サポーターマスコットキャラクター)

平取町では、認知症になっても、自分の家で暮らし続けられるよう、
認知症の人を地域で見守る「**認知症サポーター**」を養成しています。

認知症について正しい知識を持ち
認知症の人や家族を温かく見守る
応援者です。



キャラバン・メイト(サポーター養成講師)が、1時間～1時間半の
講座を行います。

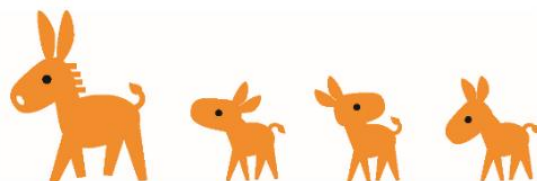
「認知症ってどうしてなるの?」「どんな対応をしたら良いの?」
自分や家族が認知症になったときに備えて、「認知症を知る」ことから
始めませんか。



- 各種団体、事業所、お友達同士など、最低3人以上が集まれば、**出前講座**として開催できます。
- 平日、祝休日、昼間、夜間など、講座はいつでも開催できますので、まずはご相談ください。



平取町地域包括支援センター
Tel 01457-2-3700
FAX 01457-4-6870



No.1

平取町地域包括支援センター

ほほえみだより

令和8年
7月10日発行

困ったときには 相談できる

- 介護保険の申請をした方がよいと言われた
- 介護サービスはどう利用するの?

介護保険
介護サービス

安心して暮らす

- 人にだまされたり詐欺にあわないか心配
- ひとり暮らしの親のことが心配
- 近所の高齢者を外で見かけなくなった

自立した生活
権利擁護

地域包括支援センターは
こんなところですよ

自分らしく 暮らす

- お金の管理に自信がない
- 色々なことを一人で決めるのは不安

見守り
ネットワーク

いつまでも 元気で暮らす

- いつまでも自分の足で歩いていたいたい
- 病気が悪化しないか心配

介護予防
ケアマネジメント

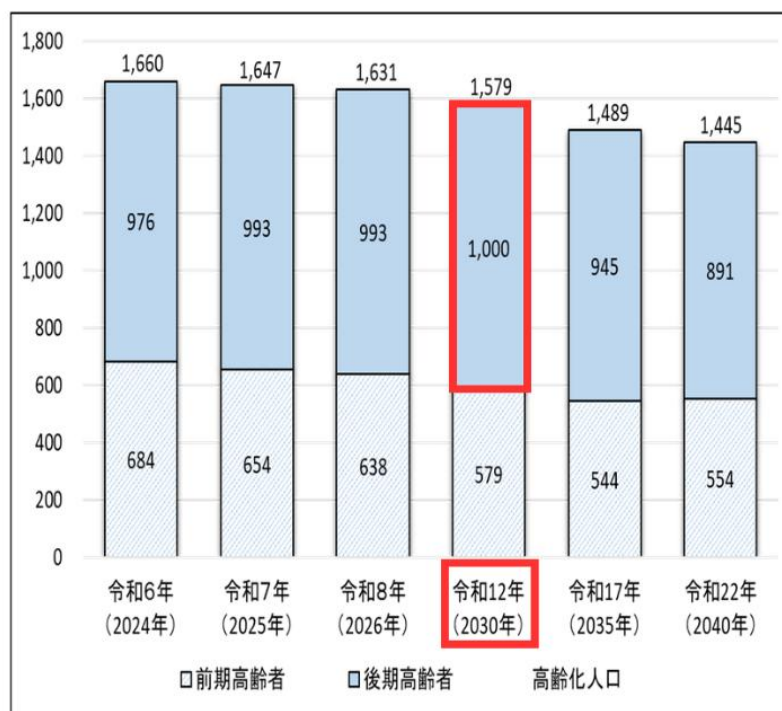
平取町公式
キャラクター
ビラツキー



高齢者に関わる
総合相談窓口 Tel 2-3700

平取町の高齢化について考えてみよう！

区 分	第9期計画			2030年	2035年	2040年
	令和6年	令和7年	令和8年	令和12年	令和17年	令和22年
高齢者人口	1,660人	1,647人	1,631人	1,579人	1,489人	1,445人
前期高齢者 (65~74歳)	684人	654人	638人	579人	544人	554人
高齢者人口比	41.2%	39.8%	39.1%	36.7%	36.5%	38.3%
後期高齢者 (75歳以上)	976人	993人	993人	1,000人	945人	891人
高齢者人口比	58.8%	60.2%	60.9%	63.3%	63.5%	61.7%



この図を見ると平取町でも高齢化が進んでいくんだね。

そうだね。2030年までは後期高齢者の数が増え、その後も人口に占める後期高齢者の割合は増えていく見込み。平取町でもこれまで以上に高齢化が進んだ社会を迎えるということだね。

みんな年を取っていくけど、今から備えられることってあるのかな…

ひとり暮らしの高齢者や、認知症の症状がある高齢者が増えることも考えられるから、備えはとても大切。地域の中で見守り合うことや、支え合うネットワークづくりが重要なカギになると思うよ。

わたしたち一人ひとりにもできることってあるかな？包括に聞いてみよう！

平取町で行っている認知症対策

認知機能 体力測定会

65歳以上の町民の皆さんの体力年齢、あたまの元気度を測定し、日々の健康管理に役立ててもらう目的で実施します。

9月10日 貫気別生活館
振内町民センター
9月11日 ふれあいセンター

認知症サポーター 養成講座

認知症を正しく理解し温かな目で見守る人がサポーターです。認知症サポーターはサポーター養成講座を受講するとどなたでもなることができます。地域の温かな目を増やすために出前講座を行っています。

初期集中 支援チーム

発症の初期に集中的に専門チーム（医師、認知症地域支援推進員、保健師、ケアマネなど）が課題を抱えている本人や家族に対応することで、早めに治療につなげたり、進行を和らげることを目的にチームで対応できる体制を整えています。

認知症 カフェ

認知症の人や家族の方がリラックスしながら日々の暮らしのことや介護のことなど語り合ったり、ケアマネや保健師など専門の人に相談したり、認知症サポーターと時間を過ごしたりする場です。

本町：毎月第3水曜日 ふれあいセンター

振内：土曜日 生活支援ハウスすな

啓発

広報（ほほえみだより、支輪Doだよりなど）
認知症ケアパス（認知症みんなの手引き）の発行
出前講座、講演会、映画上映会



包括職員
廣岡



包括職員
廣岡



包括職員
廣岡



包括職員
福島



包括職員
福島

協 報 びらとり

発行・編集

平取町社会福祉協議会 〒055-0107 平取町本町88番地1 TEL:4-2267 FAX:3-7212

平取社協HP <https://www.protech-web.co.jp/homepage/birashakyo/index.html>

メールアドレス birashakyo@gaea.ocn.ne.jp

第51回 日高管内老人芸能発表大会

第51回日高管内老人芸能発表大会が6月10日(水)新ひだか町公民館で開催され、平取町からは20名が参加しました。発表した演目は渡辺秀信さん(長知内)「十勝馬唄(民謡)」、三好美恵子さん外16名(振内町)「里の秋(合唱)」(写真下)、金野佳子さん外3名(振内町)「花火音頭(舞踊)」(写真右)の3演目を披露しました。



管内ではほかの地域からも沢山の方が参加され、各町から出演された方々も日頃の練習の成果を存分に発揮されて、自慢の歌声や舞踊など全26演目が披露されました。会場からは沢山の声援が上がり、みなさん芸能発表大会を楽しまれていました。

※「社協びらとり」は、赤い羽根共同募金配分金の助成を受けて発行しています。



【脱水症に注意しましょう】

暑さが厳しくなると、脱水症に気を付けなければなりません。

脱水とは体内の水分が不足した状態です。

● 水は人間の体にとって万能薬

人間の体の大部分は水で構成されており、成人は約60～65%、高齢者は50～55%と言われています。この水分量が不足すると、倦怠感等の体調不良を起こしてしまいます。

● 一日に排出される水分は・・・

体内の水分量は常に維持されるわけではありません。尿や便、汗、呼吸等から1日で2.5リットル程度の水分が体外へ排出されます。その為、排出される分をしっかりと補う事ができなければ脱水症を起こしてしまう危険があります。

● 必要な水分量・・・

皆さんが毎日食べている食事からも平均1リットルの水分は補えており、1日1.5リットルを飲めば良いとされています。「これでも多いな・・・」と感じた方も一度に飲む必要はありません。

● 上手な水分の摂取方法

コップ1杯の平均が200ミリリットルなので、1日にコップ7.5杯、①起床時、②朝食時、③昼食時、④3時のおやつ、⑤夕食前後、⑥入浴前後、⑦就寝前、というように水分を摂る時間を分ける事で負担なく補う事ができます。こまめに水分が摂りやすいように、水筒やペットボトルを近くに置く、形状を変えて摂取するという方法もあります。

● 脱水のリスク

中には「喉が渇かないから・・・」「トイレが近くなるから・・・」という理由で水分を摂る事をためらう方もいます。しかし、水分不足は脱水症だけではなく、血流がドロドロになってしまう等、別の病気を発症するリスクもあります。

暑さに負けずしっかり水分をとりましょう。



Instagramを開設しました。



Instagram

この度、平取町社会福祉協議会ではInstagramを開設しました。

地域の皆さまに、福祉に関する情報や活動の様子、イベントのお知らせなどを発信していきます。

ぜひ、フォローしてご覧ください。



@BIRASHAKYO2267

【平取町限定ピンバッチ】

平取町共同募金委員会では、今年もオリジナルのピンバッチを作成します。

デザインも決まりましたので、お見かけした際はぜひ手に取ってご覧ください。

※ピンバッチは募金となり、平取町内の社会福祉団体・ボランティア団体外、地域の福祉活動に役立てられます。皆様のご協力をお願いします。



平取町高齢者元気アップポイント事業 がはじまりました ～健康づくりを始めませんか～

平取町が実施する介護予防のための運動教室や、町の指定を受けた交流サロンへ参加することでポイントを貰い、商品券と交換できる事業です。

地域の交流サロンへの参加が対象となりますので、ぜひご検討下さい。

お問合せは社協まで(4-2267)



対象者：平取町に住所を有する町民で 65 歳以上の方

内 容：○対象の教室やサロンへの参加一回につき、
1 ポイントを付与

○1 ポイントにつき 100 円分

○年度末にポイントカードを集計し、町内で
使える商品券と交換

○年間最大 50 ポイント (5,000 円分)

第37回 ふれあい広場
今年は、8月22日(土)に
開催します！

地域が明るく、楽しく、共に手をたずさえ、心のふれあいを深め、ぬくもりのあるふれあい広場を開催します。ふれあい広場は沢山のボランティア、福祉施設、関係職員などの協力のもと行われ、今年も芸能発表や楽しい模擬店を予定しております。





あなたの真心を大切にします

～ご寄付ありがとうございます～

(令和8年4月1日から6月30日まで受付分)



■一般寄付者

振内町 菅原 靖男 様
15,070円

本町 平取町老人クラブ連合会
女性部会長 馬場 千里 様
10,335円

■香典返し寄付者 (5万円)

本町 佐藤 和三 様

■香典返し寄付者 (3万円)

本町 伊藤 末子 様
本町 榊 京子 様

■香典返し寄付者 (2万円)

札幌市 佐藤 明弘 様
本町 山田 キヨ子 様
紫雲古津 藤田 実 様

小平吉田文子 様
荷菜水野テル 様

■香典返し寄付者 (1万円)

荷菜笹山真和 様
川向池田浩之 様
小平辻千恵子 様
苫小牧市 小野 豊 様
日高町 村上 考 愉 様

■リングプル

二風谷 二風谷老人クラブ女性部 様
本町 鈴木 ナツ枝 様
本町 工藤 悦子 様
振内町 後藤 シゲ子 様
荷負 遠藤 壽則 様
本町 平取義経なるこ会 様
芽生 長谷川 久美子 様

荷菜 道南バス株式会社平取営業所 様
紫雲古津 芦澤 二三夫 様
本町 エフエルマートごうや 様
本町 遠藤 一紀 様
旭 高橋 三一 様
二風谷 山道 康子 様
貫気別 貫気別老人クラブ女性部 様

■タオル

札幌市 池田 幸子 様

リングプル回収のご協力
ありがとうございます。
集まったリングプルは
車いすや福祉用具への交換に
役立てられています。



お花を頂きました！！

二風谷の松原俊幸様よりオレンジ色のマリー
ゴールドを頂きました。きれいなお花をありがと
うございます。

社協事務所玄関前のプランターに植えさせてい
ただきました。



社協会費のお願い

社協は民間の立場から福祉事業を行う団体であり、町民の皆様が抱える福祉
問題を地域の皆様のご協力で解決するために設立されています。このことから
皆様より社協会費の納入をいただき福祉事業の運営に活用させていただいてお
ります。

- ・社協会費：1世帯 500円（町内会、自治会を通じて納入いただいております）
- ・賛助会費：1口 5,000円（事業所等で福祉事業にご賛同いただける方）

～社協会費の使い道～

- ・福祉団体活動支援費 [町子ども会連絡協議会・町身体障害者福祉協会外へ助成]
- ・ボランティア活動支援費 [ボランティアかつら会・平取町商工会女性部外へ助成]
- ・たすけあいネットワーク事業 [高齢者世帯への見守り活動費]
- ・ふれあいいきいきサロン事業 [昼食会・通いの場活動費]
- ・ボランティア活動保険加入費
- ・ふれあい広場の開催費
- ・外出援助サービス支援事業費 外

